PAT-NO: JP401277558A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01277558 A

TITLE: APPARATUS FOR MONITORING INCONTINENCE OF URINE

PUBN-DATE: November 8, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SUZUKI, ISAO MATSUDA, EIJI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY
SILVER RIHABIRITEESHIYON KYOKAI N/A
NIPPON SANGYO KEISO KK N/A

APPL-NO: JP63105819

APPL-DATE: April 28, 1988

INT-CL (IPC): A61F005/44

ABSTRACT:

PURPOSE: To monitor the presence or degree of the incontinence of urine, by

detecting the diaper replacing period with the beginning of the incontinence of

urine and an increase in the incontinence amount of urine by a sensor and

receiving the signal from the sensor to display the same.

CONSTITUTION: The start of the incontinence of $\underline{\text{urine}}$ of a patient wearing a

diaper is detected by the first sensor 2 and a diaper replacing period

accompanying an increase in the incontinence amount of $\underline{\text{urine}}$ is detected by the

second sensor 4. The signals of the first and second sensors 2, 4
are

transmitted to a transmitter 7 and received by a receiver 8 to be further

9/20/2005, EAST Version: 2.0.1.4

discriminated and judged by the discrimination circuit 91 in a control apparatus 9. This discrimination and judge result is displayed and informed by display lamps 10 < SB > 1 < /SB > ∼ 10 < SB > n < /SB > and a buzzer 11 and transmitted to a personal computer 14 to be stored therein.

COPYRIGHT: (C) 1989, JPO&Japio

®日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-277558

®Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成1年(1989)11月8日

A 61 F 5/44

S-7603-4C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

尿失禁監視装置 🖾発明の名称

> 頭 昭63-105819 20特

願 昭63(1988) 4月28日 22出

720発明 者 鉿 木

青森県八戸市大字河原木字八太郎山10-444号 財団法人 功

シルバーリハビリテーション協会内

栄 治 @発 明 松田 者

青森県八戸市石堂1丁目31番13号 日本産業計装株式会社

内

財団法人シルバーリハ 勿出 題人

ピリテーション協会

青森県八戸市大字河原木字八太郎山10-444号

⑪出 願 人 日本産業計装株式会社 弁理士 古谷 史旺

青森県八戸市石堂1丁目31番13号

明 紐

1. 発明の名称

個代 理 人

尿失禁監視装置

2. 特許請求の範囲

(1) 尿失禁患者に装着されるオムツと、このオム ツに着脱可能に取り付けられ尿失禁の始まりを検 知する第1のセンサ及び尿失禁量の拡大に伴うオ ムツ交換時期を検知する第2のセンサと、前記第 1及び第2のセンサが失禁尿を検知した時それぞ れに対応する尿失禁信号を発生する信号発生手段 を有すると共にこれら信号発生手段からの信号を 送信する送信器と、この送信器からの信号を受信 する受信器と、この受信器で受信した信号からオ ムツ装着患者の尿失禁の始まり及びオムツ交換時 期を識別し判定する識別手段と、この識別手段で 判定された結果に基づいて尿失禁の始まり及びオ ムツ交換時期を表示する表示手段とを備えてなる 尿失禁監視装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、オムツを装着した患者等の尿失禁の 有無、その程度をモニタできる尿失禁監視装置に 関するものである。

〔従来の技術〕

脳血管障害の患者、アルツハイマ症候群などの 老人性痴呆症患者等にあっては、自覚のない尿失 **禁を伴うことが多く、その排尿の管理には難しい** 問題がある。従って、尿失禁症の患者を収容する 多くの施設あるいは家庭では、患者にオムツを装 着し、そのオムツの状態を頻繁に見て廻ったり、 オムツの濡れ状態に無関係に所望時間毎に交換す るのが一般である。

(発明が解決しようとする課題)

上述のような従来の尿失禁患者に対する排尿管 理では、オムツの状態を頻繁に見て廻る方式の場 合、看護する人が直接オムツに触れなければなら

ない関係上、看護側の肉体的,精神的負担が増大すると共に、夜間などにはオムツ装着者への安静,安眠などを妨害する成が生じ、衛生的にも問題がある。

また、オムツの状態に関係なく時間的に交換する場合は、オムツがそれ程濡れていなくとき交換されることになるため、経済的な無駄が大き分分にり、かつその交換に要する看護人の手数も多分になるほか、所定時間毎のオムツ交換では、多量では、のよう問題があり、看護者及び尿失禁症患者及方に満足できる排尿管理ができないのが現状であった。

本発明は、オムツ装着患者の尿失禁の状態を人手を要することなく正確にモニタでき、かつオムツの交換時期を看護者に報知できる尿失禁監視装置を提供することを目的とする。

〔課題を解決するための手段〕

本発明に係る尿失禁監視装置は、尿失禁患者に

し、これらの信号は送信器により送信される。そして、送信器からの信号が受信器により受信され、その受信信号が識別手段により識別判定されて要示手段に加えられると、表示手段は尿失禁が始まったことを表示すると共に、ある程度の尿失禁量でオムツの交換時期を表示することになる。

従って、本発明にあっては、オムツ装着患者の 尿失禁状態を他覚的に知ることができると共に、 オムツの交換時期を人手を要することなく知るこ とができる。

(実施例)

以下、本発明の実施例を図面に基づいて詳細に説明する。

第1図は、本発明の実施例における尿失禁監視 装置の全体構成図、第2図はオムツとセンサとの 位置関係を示す斜視図である。

まず、第2図においては、1は尿失禁症患者に 装着されるオムツ、2はオムツ1の中心部位の尿 失禁による濁れを検知する第1のセンサで、オム

〔作 用〕

本発明においては、オムツを装着した患者が尿 失禁の開始に伴い、これを第1のセンサが検知す ると、これに対応する信号発生手段が動作し、ま た、失禁尿の拡大に伴い、これを第2のセンサが 検知すると、これに対応する信号発生手段が動作

ツ1の中央部にその長手方向に沿って分離可能に 重ね合わされるビニールシート2 a と、このビニールシート2 a のオムツ接触面に長手方向に沿い 所望間隔離して平行に貼り付けた一対の帯状アル ミ箱電極2 b、2 c とから構成され、各電極2 b、 2 c にはリード線3 a、3 b が接続されての尿失禁により一下線3 a、4 b からなりによりをはないないないで、オムツ1 の中心からやや外れた部位の尿失禁により着脱可能に取り付ける。 にクリップなどにより着脱可能に取り付ける。 一対の電極4 a、4 b からなり、この各種を4 a、 4 b 間は所望長さのリード線5 により接続されている。 さらに他のリード線6 の一端が接続されている。

第1図において、送信器7は、第1及び第2のセンサ2、4で検知された尿失禁情報を送信するもので、第1センサ2の電極2b,2c間が失禁尿で電気的に導通された時、これを検知して所定時間(3秒程度)連続して信号を出力する第1の検出回路71と、第2センサ4の電極4a又4bと第2センサ4の電極4b又は4c間が失禁尿で電気的に導通された時、これを検知して所定時間

間隔(例えば 0.5秒)で信号を出力する第2の検出回路72と、第1の検出回路71からの出力信号により、その送出の間周波数 1、の信号(反映 ない のでは 3 と、第2の検出回路72からの間欠的な出力信号により周波数 1、x(「1x)(1、1)の信号(オムツの交換時期を知らせる信号)を間欠的に発振する第2の発振器74と、周波数 週間欠的に発振する第2の発振器74と、周波数 週間 アンテナ78とから構成されている。

受信器 8 は、受信アンテナ 8 1 から導入される 信号を増幅する増幅器 8 2 と、 この増幅器 8 2 からの出力信号 同波数と局部発振器 8 3 a からの 周波数とを混合して差の 周波数を取り出す 第 1 のの 第 2 の 第 2 の 混合器 8 5 と、この第 2 の 混合器 8 5 との 出

力信号周波数から差の周波数の信号を通過させる第2のバンドパスフィルタ86と、この第2のバンドパスフィルタ86を通過した周波数信号の波 形を整形し、一定の方形波の信号を得るリミッタ87と、リミッタ87からの信号波から送信信号波を取り出す復調器88とから構成されている。

また、送信器7と受信器8とは、第3図に示すようにn:1の関係にある。即ち、オムツを装着する尿失禁患者は、個人毎に1台の送信器を専有し、そして各送信器7。~7。の第1及び第2の発振器73.74の周波数は各送信器毎に異なり、これにより尿失禁患者を識別できるようになっている

これに対し、受信器 8 は各送信器 7 1 ~ 7 a からの送信信号を受信し復調できる構成になっている。

第1図において、制御装置9は、受信器8からの復調信号波を各尿失禁患者の尿失禁情報として 識別判定すると共に、これを衷示制御するための

もので、受信器8の復調器88から取り出される各尿失禁者からの信号波を識別し判定する識別回路91からの出力信号により動作される駆動回路92と、識別回路91からの出力信号をパソコン用のデータに変換し伝送する信号伝送部93とから構成されている。

前記制御装置9の駆動回路92には、各尿失禁患者の失禁状態を表示するランプ10,~10。が接続されていると共に、オムツの交換時期を知らせるブザー11が接続されており、さらにブザー11の鳴動をストップするストップスイッチ12が接続されている。

また、前記信号伝送部93には、光ファイバ等の伝送ケーブル13を介してパソコン14が接続され、このパソコン14は、尿失禁患者のコード名、失禁の時間帯、尿水の広がり速度等を表示するCRT15、この表示内容をプリントアウトするプリンタ16及びこれらのデータを記憶するフロップディスク17を備えている。

次に、上記のように構成された本実施例の動作

について説明する。

かかる状態において、オムツ1を装着した患者 が尿失禁すると、その直後では、尿は第4図(a)の 丸印P1で示す如く第1センサ2の電極2b,2 c間を導通するように広がり、電極2b,2 c間 を尿水により導通させる。電極2b,2 c間が導 通すると、これを第1の検出回路71が検知して 信号を所定時間(3秒程度)送出する。この信号 を受けた第1の発振器73は、発振動作して周波数 「」の信号を発振する。この発振信号は周波数 適信器75により通信された後、変調器76により変調され、さらに電力増幅器77により電力増幅されてアンテナ78から空中へ送信される。

また、微別回路91から出力された微別信号は、

信号伝送部93により伝送信号で変換され、伝送ケーブル13を通してパソコン14に伝送されると共に、患者Aからの尿失禁データをパソコン14の内部メモリ(図示せず)及びフロップディスク17に格納する。

前記送信信号を受信した受信器 8 では、上記と同様に受信処理し、復調した後、その復調信号波

を制御装置9の微別回路91に加えることにより、 いずれの患者の送信器から発振された信号か、及 びその信号がいかなる尿失禁状態のものであるか を識別し判定する。ここで、患者Aからの尿失禁 信号であると共に電極4a又は4bにまで尿水が 広がってオムツ1の交換時期が到来したものであ ると判定すると、これに対応した識別信号が駆動 回路92に出力され、これを駆動回路92で解決 することにより、患者Aの送信器、例えば送信器 7.に対応する表示パネル上の点灯ランプ10. を点滅させると共に、ブザー11を鳴動させる。 これにより管理室等に待機している看護人等に患 者Aがオムツの交換時期に達していることを知ら せる。看護人等が上記状態を確認したならば、ス トップスイッチ12を押してブザー11の鳴動を 停止させる。

一方、上記オムツ交換時期を知らせる患者Aの 識別信号は、信号伝送部93及び伝送ケーブル1 3を通してパソコン14に伝送され、その内部メ モリ及びフロップディスク17に格納される。ま た、交換後のオムツ1の重さを秤により計測し、 これをキーボードから入力して患者Aの尿失禁デ ータとする。

このようにしてパソコン14に収集された患者 Aの尿失禁データをパソコン14の処理プログラムに従って処理することにより、患者Aの失禁の 時間帯、尿水の広がり速度、あるいは1日の尿失 禁回数、排尿パターン等を知る上でのデータとし て集計する。

なお、上述の尿失禁監視動作は、他の送信器 7 2 ~ 7 。を専有する患者においても同様に行なわれるものである。

上述のような本実施例にあっては、尿失禁の時期を従来のようにいちいち看護人等が手を触れることなく他覚的に知ることができ、これに伴い看護人及びオムツを装着した患者双方の負担が軽減されると共に、清潔となり、かつ無駄なオムツ交換がなくなり、人手を大幅に省くことができ、コスト面でも有利となる。

また、パソコンを利用して尿失禁患者の失禁デ

ータを収集することにより、患者の排尿パターンを知ることができ、患者の病気の早期発見. 治療にも役立てることができる。

なお、本発明においては、オムツ1に取り付ける第1のセンサ2、第2のセンサ4の構造は上記 実施例のものに限定されないほか、送信器7及び 受信器8も実施例の方式のものに限定されない。

(発明の効果)

 から、オムツ装着患者の尿失禁状態を人手を要することなく他覚的に正確にモニタでき、かつオムツの交換時も人手を要することなく確実に知ることができ、人的労力も軽減できる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の尿失禁監視装置の実施例を示す全体の構成図、

第2図は本実施例におけるオムツとセンサとの 関係を示す斜視図、

第3図は尿失禁患者が専有する複数の送信器と 受信器及び表示部との関係を示す説明図、

第4図(a)。(b)は本実施例における尿失禁の広がり状態を示す説明図である。

〔主要な部分の符号の説明〕

1・・・オムツ

2・・・第1のセンサ

2 a・・・ピニールシート

2 b, 2 c · · · 電極

4・・・第2のセンサ

4 a , 4 b · · · 電極

7, 7, ~ 7, · · · 送信器

71・・・第1の検出回路

72・・・第2の検出回路

73・・・第1の発振器

74・・・第2の発振器

8・・・受信器

9・・・制御装置

91・・・識別回路

92 · · · 驱動回路

10,~10, ・・・ 表示ランプ

11・・・ブザー。

特許出願人 財団法人シルバーリハビリ

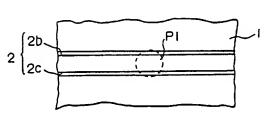
テーション協会

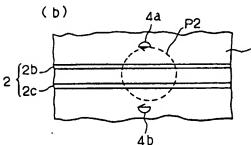
同 日本産業計装株式会社

代理人 弁理士 古谷史

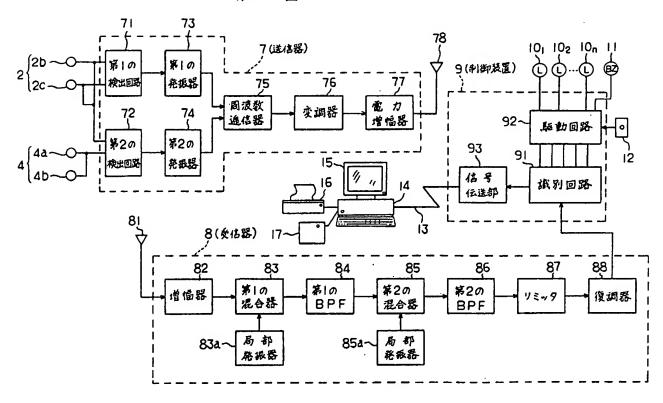
第 4 図

(a)

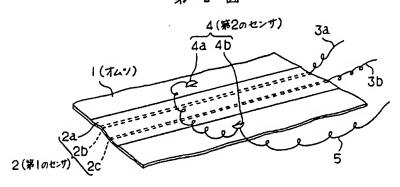




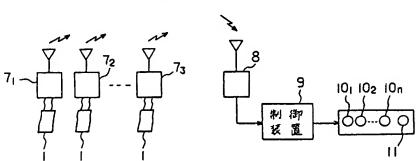
第 1 図



第 2 図



第 3 図



9/20/2005, EAST Version: 2.0.1.4